

Photography

第23回写真「1_WALL」グランプリ受賞者個展 木原千裕展「Wonderful Circuit」



CHIRO KIHARA Exhibition

Wonderful Circuit

2022年5月24日(火) - 6月25日(土) 11:00 - 19:00 日曜休館 / 入場無料

Guardian Garden

主催・会場 ガーディアン・ガーデン





少し先を歩いていたあの女性が熱心に祈りを捧げている。仏教徒だったのか、と今このとき理解した。吹雪の中、標高5000mに達しようとするこの場所で両手と額を何度も地面にこすりつけている。欧米から来ているのであろうこの女性とは初日の宿で同室となった。私に英語力がないことがわかるや否や、彼女は口元をチャックするジェスチャーをし、私の言葉を遮った。驚き、それが何を意味するか理解したあとにはじわりと心を刺していた。旅の間中彼女を遠ざけたのはこの出来事があったからだ。しかし今、目の前に現れた篤い信仰心に、肯定への希求とこれまでの過去の出来事が脳裏に激しく流れ出していた。

木原千裕



路から路へ

愛する存在を失うことから始まった旅路。朦朧と視界が霞んでいくなか……ぼっかりと空いた心の穴の真中に突如として姿を見せたのは、チベットの聖地・カイラス山へと連なる峰々だった。木原は見失いかけた路をまるで引き返していくように、信仰の源流ともいわれるカイラスへと続く巡礼路に彷徨い込んでいった。日々を紡ぐかのように織り込まれていく都会の喧騒と、塵と砂埃の舞う路が交差を繰り返す。途方もない荒野に祈りと共に小さな歩みを踏み出していく人々を前にすると、「宗教とは一体何なのか」という問いさえも剥落していった。観念よりも体験したことにより、知らず知らずのうちに身に纏っていた衣が、いつになく柔らかく風にたなびいていた。2021年春、木原は桜の木の前に立っていた。散ったばかりの花弁は、かつての感情と重ね合わせるように淡い一筋の光を見出し、時を結びながら伸びていった。

津田直(写真家)

木原千裕 Chihiro Kihara

1985年福岡県生まれ

同志社大学社会学部教育文化学科卒業

2021年 第1回ふげん社写真賞 グランプリ

2021年 第23回写真「1_WALL」グランプリ

2018年 塩竈フォトフェスティバル写真賞 特別賞

第23回写真「1_WALL」展

2021年5月18日(火)～6月19日(土)

[審査員]

小原真史(キュレーター)

高橋朗(PGIギャラリーディレクター)

田中義久(グラフィックデザイナー/美術家)

津田直(写真家)

野口里佳(写真家) *五十音順・敬称略

[トークイベント] 津田直(写真家)×木原千裕

2022年6月6日(月)19:10～20:40 参加無料・要予約(オンライン配信)

詳細はウェブサイトへ <http://rcc.recruit.co.jp/gg/>



第23回写真「1_WALL」展の展示作品「Circuit」

ガーディアン・ガーデン

〒104-8227 東京都中央区銀座7-3-5 ヒューリック銀座7丁目ビルB1F

TEL: 03-5568-8818

<http://rcc.recruit.co.jp/gg>

[twitter] @guardiangarden

[facebook] @guardiangarden.tokyo

[Instagram] guardian_garden

ギャラリー入口での体温測定、手指消毒、マスク着用にご協力をお願いします。

ご来場者様同士の社会的距離2mを確保いただき、37.5℃以上の発熱、咳・咽頭痛、全身倦怠感などの症状がある方は来場をお控えください。来場者多数の場合は入場制限を行うことがあります。



JR新橋駅 銀座口	●	リクルートGINZA8ビル	●	ガーディアン・ガーデン ウエスト	●	外堀通り	地下鉄銀座駅 C2出口	○	有楽町 マリオン
○	地下鉄 新橋駅 5番出口	●	電通ビル	○	○	東急プラザ	○	○	○
		クリエイションギャラリー-G8							○

※ヒューリック銀座7丁目ビルの地下1階です。洋菓子舗ウエストの横の階段を降りてください